

# 在日コリアンの心を育みながら

## — 新潟朝鮮初中級学校をたずねて

編 集 部

1

新潟市に朝鮮初中級学校があることをご存知だろうか。私たちはむろん新潟市内に朝鮮人学校があることは知っていたが、今回初めて学校をたずねた。文字通り近くて遠い学校である。

学校の正式な名前は学校法人新潟朝鮮学園という。場所は新潟空港近くの静かな住宅街のなかにある。開校は1968（昭43）年であるから、創立以来四六年の歴史があることになる。創立当初は在籍する生徒も多く、150人を越えたこともあったらしい。しかも県外から入学する児童生徒も多いために寄宿舎もあったという。ただし学校給食は今でも継続している。

学校の学年編成は日本と同じ初級部（小学校）六年制、中級部（中学校）三年制である。

現在は初級部、中級部併せて9人の児童生徒が在籍している。その児童生徒数の少なさについて韓永校長（ハニョウ）先生は、新潟県内に住む朝鮮人そのものが少なくなつたことに理由があると話していた。

したがって指導する先生の人数も少なく6人体制で、一人の先生が何科目も担当することになるという。おたずねしたとき校長先生も中学生に理科の実験を指導していた。

2

学校案内のリーフレットによれば、学校の教育方針

として以下の4点が掲げられている。

①豊かな人間性、社会性、国際社会に生きる在日コリアンとしての自覚の育成。

②コリアンとしての誇りを持ち、あらゆる分野で活躍できるように導く学校教育の確立。

③母国語をはじめとする基礎、基本が備わった子、個性豊かな子を育てる教育。

④礼節を重んじ、人を思いやるといった民族特有の道徳心を育む教育。

学校の教育方針は一般的にはどこの学校でも似たり寄ったりで、その結果として没個性的な徳目の羅列であるが、しかしここにはやはり外国人学校がもつ特徴がでてくる。

在日であることが、民族の特徴が失われるおそれがあり、いかにしてそれを守るかに教育の基本があるのだと思われる。

さらに、このパンフレットには「はじめに」と題して次のような記述もある。

「多くの在日一世同胞達は差別と抑圧に負けることなく」「民族教育を進展させてきた」。「しかし21世紀を迎え在日社会においても民族意識が薄れて、帰化者

も年々増加する傾向」にあり、その上で「すべての同胞が民族教育の重要性を再認識し、なんの違和感もなく自由に学べる『真の民族教育』に大きく転換」していくという。

さらに「民族教育において政治的要素を一掃する」とも述べている。

とかくその「民族教育」が批判に曝されてきたことへの配慮であろうか。

その政治性を排除しながらも、最近の北朝鮮パッシングの高まりのなかで、民族教育を守る苦心もあるのだろう。

### 3

教育課程は初中級ともに殆ど日本の学校と変わらないが、すべての授業がハンゲルで行われることと、朝鮮歴史や朝鮮地理などの朝鮮人学校らしい科目があることが特色といえよう。

入学する一年生の殆どはハンゲルを知らないが、1年間すると、或る程度ハンゲルを話し、読み書きが出る程度に上達するという。

訪問したこの日も、教室を覗くとどの学年でもハン

グルで授業がされていた。

しかし校長先生は、子どもたちの両親がすでに日本生まれの2世、3世になっているために、どうしても家庭での会話が日本語になり、言葉が定着しにくいと話していた。

今年からは小学校でも英語が始まり、子どもたちは日本語、ハングル、英語と3カ国語を学ぶことになる。この学校では特に言語教育に力を入れてしていると話していた。

朝鮮歴史と朝鮮地理は、ハングルによる国語とともに当然のことながら朝鮮民族のアイデンティティを育てる目的をもっている教科である。

日本の地理歴史を含む社会科学習が、朝鮮歴史と朝鮮地理の科目に先行して学習しているのは、いま生活している日本からはじめることによる学び易さに配慮していることであろうか。

また国語は朝鮮の国語をさし、日本語は日本の国語に相当する科目である。

土曜日にも補充授業があり、授業時間数でも日本の学校と変わらない。

外国人学校と言っても、大半の生徒が卒業後に日本

の高校に進学することから、必然的に日本の学力競争の渦に巻き込まれることになる。

部活は一人でふたつをやることになっているが、生徒数が少ないので苦心しているようだ。やはり人気があるのはサッカーと卓球だという。県外の系列校との対外試合を目標としている。

#### 4

校長先生は授業料が高いのが一番困っていると話していた。日本の私立高校の授業料程度になるらしい。最近の北朝鮮ハッシングの影響で自治体からの補助金の削減や廃止が相次ぎ困っているが、新潟市ではひきつづいて補助金の支援があるので助かっていると話していた。

この学校は小さな学校だが、保護者も参加して開かれた学校として、積極的に地域との交流をすすめている。昨年10月20日には学校のグラウンドを主会場に、16回目になるミレ・フェステバルが開かれた。

第一部では近隣の小中学校との台詞で合唱、舞踏、声楽等の交流会が行われた。

第二部ではゲームや抽選会、朝鮮料理や軽食等の販

在日コリアンの心を育みながら

[初級部教育課程表]

	1年	2年	3年
国語	5	5	5
社会	2	2	2
朝鮮歴史	※	2	2
朝鮮地理	2	2	2
数学	4	4	4
理科	4	4	4
日本語	4	4	4
英語	5	4	4
保健体育	2	2	2
音楽	1	1	1
美術	1	1	1
家庭	1	※	※
情報	※	1	1
土曜補充授業	1	1	2
週当授業数	32	32	32
年間授業数	1120	1120	1120

売が行われ、舞台では県立大学やいがた総踊りに参加したグループなどによるイベントが行われた。ここでは大阪朝鮮花舞団も参加している。  
 最近の日韓、日朝関係の不正常な状況を反映し世間の厳しい目にさらされつつも、9人の子どもたちは地域に溶け込み、民族の心を学んでいる。

[中級部教育課程表]

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	9	8	7	7	6	6
社会	※	※	1	2	2	2
朝鮮歴史	※	※	※	※	※	2
朝鮮地理	※	※	※	※	2	※
算数	4.5	5	5	5.5	5.5	5
理科	※	※	3	3	3	3
日本語	4	4	4	4	4	4
保健体育	2	2	2	2	2	2
音楽	2	2	2	2	2	2
図画工作	2	2	2	2	2	2
土曜補充授業	1.5	2	2	1.5	1.5	2
週当授業数	25	25	28	29	30	30

(文責 おおたき こうどう・所員)